

光 明

6 月

発行：浜松市光明ふれあいセンター：光明ふれあいセンター活動推進委員会

令和7年度地域文化セミナー講座 受講生 募集のお知らせ！

「竹かご作り教室」

大募集

- 【日 時】 令和7年7月11日(金)、7月18日(金) 全2回
午前10時から12時
- 【場 所】 光明ふれあいセンター別館 講座室
- 【講 師】 梅林 正 先生
- 【定 員】 10名(先着順)
- 【内 容】 竹細工の基本を学び、竹かごを作る。
- 【材料費】 500円



- 対象者 浜松市在住(天竜区在住の方優先)の15歳以上の方
- 申込方法 氏名、住所、携帯電話の番号、受講を希望する講座名を窓口、電話でお知らせください。
- 申込期日 令和7年6月16日(月)から令和7年6月30日(月)締切
☆受付時間は午前8時30分から午後5時です。(受付開始時間は厳守)
- 御注意 ①先着順のため、定員に達し次第締切りとなります。
②3人に満たない場合は、講座を中止することがあります。
- 問い合わせ 光明ふれあいセンター 天竜区山東2309-8 TEL926-1933
(※問合せは平日午前8時30分から午後5時までをお願いします。)

光明ふれあいセンター別館大規模改修工事及び耐震補強 工事に伴う本館・別館の利用休止のお知らせ！

光明ふれあいセンターの別館大規模改修工事及び耐震補強工事に伴い本館・別館の利用は下記の期間休止させていただきます。

地域の皆さまには大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

・休止期間…令和7年9月27日(土曜日)～令和8年9月13日(日曜日)
(工事等の進捗状況により変更する場合があります)



天竜文芸

「第16回」

～作品募集のお知らせ～

身の回りのさまざまなできごとや、忘れがたい体験、天竜地域の歴史・自然など、あなたの思いの文を綴ってみませんか？ 皆さまの力作を心よりお待ちしております。

●募集期間

令和7年6月2日(月)～7月31日(木)＜消印有効＞

●応募資格

- ・天竜区内に在住・在勤・在学のいずれかの方(ただし中学生以上)
- ・天竜区出身者(例)現住所 磐田市(天竜区米沢出身)
- ・天竜区内文芸団体所属者(例)現住所 浜名区於呂(秋葉句会)

●応募方法

・直接または郵送、Eメールで提出。Eメール件名を「天竜文芸応募原稿」。
・原稿用紙かパソコン原稿(20字×20行・縦書き・A4判)で。CD、DVDでの提出も可。
・原稿の欄外に種目と題名を記入。
・原稿の末尾に住所・氏名・職業・学校名・電話番号・年齢を記入。所属の文芸団体名があれば記入。

●発行日

令和7年12月19日 発行予定

●種目・制限

(1) 創作・評論・自然・歴史・文化
1編 400字詰原稿用紙30枚以内

(2) 随筆

1編 400字詰原稿用紙15枚以内

(3) 詩 2編以内

(4) 短歌 5首以内

(5) 俳句 5句以内

(6) 川柳 5句以内

※(1)と(2)は、いずれか1種目。(3)～(6)と併せて2種目は可。(1人2種目以内)

●応募上の注意

・手書きの応募作品は、原稿用紙にはっきり楷書で。・常用漢字、現代かなづかいを使用(ただし、短歌、俳句および資料引用の場合はこの限りではありません)。・原稿枚数厳守。写真、イラスト等は掲載できない場合があります。・応募原稿は返却しません。投稿後の修正はご遠慮ください。本人の創作で未発表のものに限ります。・主催者が制作する機関誌や広報誌、「天竜文芸」、「はままつ電子図書」ホームページへの掲載、記録の目的のために印刷・刊行する出版物等に関する著作権は、主催者に帰属します。

●提出及び問合せ先

〒431-3392 浜松市天竜区二俣町二俣481 天竜区役所まちづくり推進課 文化生涯学習グループ「天竜文芸応募原稿」
E-mail: tn-bunka@city.hamamatsu.shizuoka.jp TEL: 053-922-0086

主催／天竜区文芸誌発行事業実行委員

幼稚園だより

園外保育に行きました。

草木の緑が鮮やかな季節になりました。子供たちは、毎日元気に遊んでいます。

5月13日(火)には、年長らいおん組さんは、園外保育で光明山に登りました。急な登り坂や段差が大きいところもあり、子供たちにとってなかなか大変な山登りでしたが、みんな最後まで粘り強く登りました。山頂で見る景色は素晴らしく、遠くの街や山、川などがよく見えました。自然に親しみながら気持ちよく過ごすことができました。

5月15日(木)には、年少ひよこ組さんと年中ばんだ組さんは、美園中央公園に行きました。公園内を散策して植物や虫に触れたり、ウォークラリーをしたり、遊具で遊んだり、ゲームをしたりして楽しく過ごしました。自然の中で、仲良く元気に楽しく過ごすことができました。

子供たちは、様々な経験をして成長していきます。園外で過ごす保育活動も、子供たちにとって大切な経験になります。地域の方や保護者ボランティア「お母さん先生」に、ご尽力をいただきました。ありがとうございました。



「利用者様より生け花を飾って頂かし

見るだけが 試してみれば 欲しくなり
トシ

老体に 気合を入れて 見栄をはる
末

バチカンの 哀しみは 平和の叫び
遊子

「バーですわ」 平気で言う ゴルフ場
手

ぼやき川柳同好